Panasonic

取扱説明書

7V型ワイドVGAオンダッシュ 地上デジタルTV内蔵 SDカーナビステーション

品番 CN-Z500D

Strada

ご使用前に、「安全上のご注意」(P.5～9)を必ずお読みください。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、説明書とともに大切に保管してください。

当社サイトで「ユーザー登録」をしてください

PC http://panasonic.jp/navi/

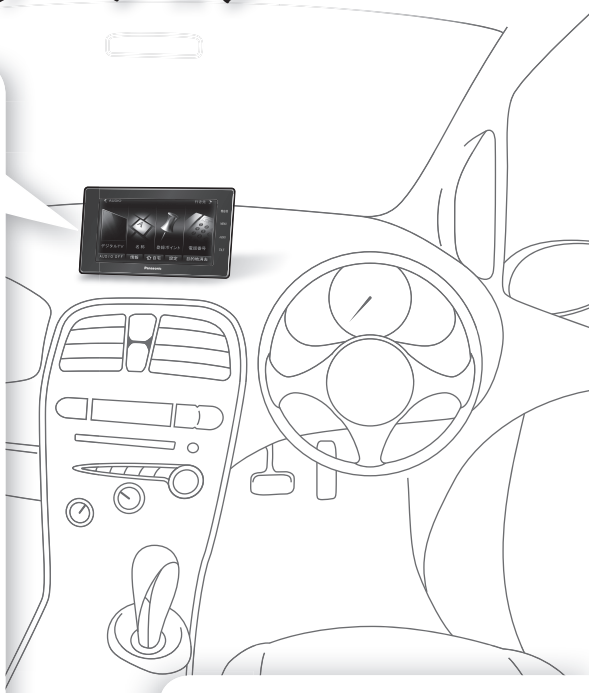
- ユーザー登録と同時に、自動的に「ナビcafe」の会員登録が行われ、インターネットでの各種サービスをご利用いただけます。

SD HC　地デジ DIGITAL　ワンセグ　Bluetooth　VICS

Made for iPod iPhone

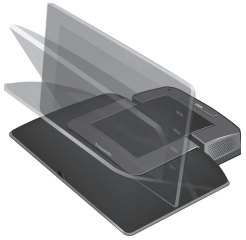
保証書別添付

スタイリッシュな オンダッシュナビゲーション



電動開閉 オンダッシュモニター

イグニッション連動で自動開閉できる、スマートな薄型モニターです。



高画質WVGAクリアパネル

高解像度WVGA液晶･高輝度LEDバックライト･透過率の高いクリアフラットパネルを採用することで、より鮮やかな映像を表現します。

リモコン

離れた位置からでも、主にオーディオの操作やモニターの開閉ができる、スマートなデザインのリモコンを付属しました。

・取り付けには、別売の取付キットが必要です。
・本機のオーディオの音声を出力するためには、別途カーオーディオが必要です。

本書の読みかた

●オンダッシュモニターのボタンを、下記のように描き分けています。

例：行き先設定 案内開始：タッチキー(オンダッシュモニターの画面に表示されるボタン)
AUDIO MENU 現在地：オンダッシュモニターのボタン

もくじ

内容物の確認 4
安全上のご注意 5

はじめに P.10

使用上のお願い 10
各部のなまえとはたらき 12
miniB-CASカードについて 16
SDメモリーカードについて 17
準備する（確認・設定） 19
メニュー画面の操作 26
起動パスワードを設定する 29

ナビゲーション P. 30

地図の紹介 32
地図の見かた 36
地図の操作 40
行き先までのルートを作るには 50
行き先を探す 52
ルートを探索する 58
探索結果画面から設定・確認する 60
ルートを確認する 67
ルート探索について 68
ルート案内中に 70
ルート音声案内について 72
もう一度ルートを探索する（再探索） 74
地点を登録する（登録ポイント） 75
迂回したいエリアを登録する（迂回メモリー） 78
スマートフォン連携（おでかけナビサポート） 79
Googleマップ™を利用する 80
VICS情報を見る 82

オーディオ P. 86

オーディオの基本操作 88
地上デジタルTVを見る 90
SDビデオを再生する（SD-Video） 98
iPodを再生する 100
USBオーディオを再生する（USB-Audio） 104
BLUETOOTH Audioを再生する 106
アスペクトを切り換える 107
現在地画面にオーディオ映像を表示する 108

BLUETOOTH・ハンズフリー P.109

BLUETOOTH対応機器を本機に登録する 110
BLUETOOTH対応機器を手動で本機と接続する 112
BLUETOOTH対応機器の機器詳細情報を見る 114
詳細設定を変更する 115
ハンズフリーで通話する 116
JAF・道路交通情報センターなどへ電話をかける 122

その他 P.123

■ その他の機能
ecoドライブ機能を使う 124
■ 別売品
別売品と組み合わせて使う 126
ダウンロードキーの出力 127
■ 設定
利用に応じた設定に変える（各種設定） 128
■ 困ったとき
よくあるお問い合わせ 132
故障かな!? 133
■ 必要なとき
お手入れ 143
文字入力のしかた 144
リモコン操作一覧 145
データ作成時の留意点 146
BLUETOOTHについて 148
ナビゲーションシステムとは 149
VICSについて 152
地図データベースについて 154
ジャンル一覧 158
さくいん 162
商標などについて 165
仕　様 166
保証とアフターサービス 168

取り付け・配線については、別売の取付キットに付属の説明書をご覧ください。

内容物の確認

万一、不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

番号	品　名	数量
	ナビゲーションユニット関係	
❶	ナビゲーションユニット	1
	地図SDHCメモリーカード（お買い上げ時にナビゲーションユニットへ挿入済み）	1
	モニター関係	
❷	オンダッシュモニター	1
	GPSアンテナ関係	
❸	GPSアンテナ（コード 6 m）	1
❹	防水ゴム	1
❺	金属シート（車内取付用）	1
❻	保護シート（車外取付用）	1
❼	コードクランパー	5
	コード/ケーブル関係	
❽	iPod/USB中継ケーブル（2 m）	1

番号	品　名	数量
	地上デジタルアンテナ関係	
❾	地上デジタルアンテナⒶ	2
❿	地上デジタルアンテナⒷ	2
⓫	地上デジタルアンテナコードⒶ（4 m）	2
⓬	地上デジタルアンテナコードⒷ（4 m）	2
⓭	コードクランパー	8
⓮	クリーナー	1
	リモコン関係	
⓯	リモコン	1
	電池（CR2032）（お買い上げ時にリモコンへセット済み）	1
⓰	リモコンホルダー	1
⓱	両面テープ（角型）	1

■ その他の付属品

miniB-CASカード	1

■ 主な添付品

取扱説明書（本書）	1
保証書	1

- 寸法は、おおよその数値です。
- イラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。
- 包装材料などは、商品を取り出したあと、地域・自治体の定めに従って、適切に廃棄やリサイクル処理してください。

取り付け・配線については、別売の取付キットに付属の説明書をご覧ください。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

⃠	してはいけない内容です。
❗	実行しなければならない内容です。

取り付けや配線をするとき

⚠ 警告

本機はDC12 V⊖アース車専用です
DC24 V車には使用できません。火災や故障の原因となります。

説明書に従って、取り付けや配線をする
作業は手順通りに正しく行ってください。火災や故障の原因となります。

作業前に、車体のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認する
車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などに干渉・接触しないようにし、加工部にサビ止め・浸水防止処置をしてください。火災や感電の原因となります。

作業前に、必ずバッテリーの⊖端子を外す
外さずに作業をすると、ショートによる感電やけがの原因となります。

使用しないコードの先端などは、テープなどで絶縁する
被覆がない部分が金属部に接触すると、ショートによる火災や感電、故障の原因となります。

取り付けや配線をするとき

⚠ 警告

サイドブレーキコードを正しく配線する
安全機能が働かず、交通事故の原因となります。

コード類は、運転を妨げないように引き回す
ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどに巻きつくと、交通事故の原因となります。

作業後は、車の電装品※の動作確認をする
正常に動作しないと、火災や感電、交通事故の原因となります。
※ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど

フィルムアンテナは、保安基準に従って取付許容範囲に貼り付ける
オンダッシュモニターは、保安基準(前方視界基準)に従って取り付ける
視界不良による事故の原因となります。

視界や運転を妨げる場所※、同乗者に危険をおよぼす場所には、取り付けない
交通事故やけがの原因となります。
※ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル付近など

エアバッグの動作を妨げる場所には、取り付けや配線をしない
エアバッグが動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、死亡事故の原因となります。車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。

取り付けやアース配線に、車の保安部品※を使わない
制御不能や発火、交通事故の原因となります。
※ステアリング、ブレーキ系統、タンクなどのボルトやナット

ねじなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない
誤って、飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

分解禁止

分解や改造をしない
特に、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは、絶対におやめください。交通事故や火災、感電、故障の原因となります。

取り付けや配線をするとき

⚠ 注意

取り付け(取り外し)や配線は、専門技術者に依頼する
誤った取り付けや配線をした場合、車に支障をきたすことがありますので、お買い上げの販売店にご依頼ください。

必ず、付属品や指定の部品を使用する
機器の損傷や確実に固定できず、事故や故障、火災の原因となります。

GPSアンテナを車外に取り付けた場合には、水※が浸入しないようにコードを車内へ引き込む
火災や感電の原因となります。
※雨や洗車の水など

取り付け場所の汚れ(ごみ・ほこり・油)などを取り除き、しっかり取り付ける
走行中に外れ、交通事故やけがの原因となります。
ときどき取り付け状態(接着やねじのゆるみなど)を点検してください。
- **標準取付キット(別売:CA-FUK100D)でオンダッシュモニターを取り付ける場合には、モニター台座を必ず付属のねじでしっかりと固定してください。**

ナビゲーションユニットは、高温になる場所※に取り付けない
火災や故障の原因となります。
※直射日光やヒーターの熱風などが直接あたるところ

コードを破損しない
断線やショートによる火災や感電、故障の原因となります
- 傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものを載せる、熱器具へ近づける、車の金属部や高温部に接触させるなどしない
- 車体やねじ、可動部(シートレールなど)へ挟み込まないように引き回す
- ドライバーなどの先で押し込まない

振動や傾きのある不安定な場所には、取り付けない
走行中に外れ、交通事故やけがの原因となります。

水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない
水や油煙などが入ると、発煙や発火、故障の原因となります。

本機の通風孔をふさがない
内部に熱がこもり、火災や故障の原因となります。

ご使用になるとき

⚠ 警告

ルート案内中でも、常に、実際の交通規制に従う
交通事故の原因となります。

ヒューズは、必ず規定容量品を使用し、交換は専門技術者に依頼する
規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。

医療用電気機器などへの影響を確認する
本機は、無線機能を搭載しています。心臓ペースメーカー、その他医療用電気機器をご使用になる場合は、当該の各医療用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響について必ずご確認ください。

運転者は走行中に操作したり、画像や表示を注視しない
必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態でご使用ください。交通事故の原因となります。

故障や異常な状態のまま使用しない
画像が映らない、音が出ない、異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がする場合は、ただちに使用を中止してください。事故や火災、感電の原因となります。

リモコンを放置しない
転がってブレーキペダルなどの下へ入り込むと、運転を妨げ、交通事故の原因になります。

大きな音量で使用しない
車外の音が聞こえないことによる交通事故の原因となります。

機器内部に、水や異物を入れない
金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良やショートによる火災や発煙、発火、感電、故障の原因となります。飲み物などがかからないようにご注意ください。

カード類は、乳幼児の手の届くところに置かない
誤って、飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

電池は、乳幼児の手の届くところに置かない
電池の液がもれたときは、素手で触らない
- 誤って飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。
- 液が目に入ったときは、目に障害を与えるおそれがあります。こすらずに、すぐにきれいな水で洗い流し、医師にご相談ください。
- 液が身体や衣服に付いたときは、皮膚に障害を起こすおそれがあります。すぐにきれいな水で洗い流し、医師にご相談ください。

接触禁止

雷が鳴りだしたら、アンテナコードや本機に触らない
落雷による感電のおそれがあります。

ご使用になるとき

⚠ 注意

リモコンの保管は、直射日光や高温・多湿の場所を避ける
ケースの変形、内部電池の破裂や液もれによる火災や故障の原因となります。

GPSアンテナを車外に取り付けた場合には、洗車時にGPSアンテナを取り外す
特に、自動洗車機(高圧水)による洗車時は、必ず取り外してください。脱落による事故の原因となります。

本機を車載用以外には、使用しない
発煙や発火、感電、けがの原因となります。

可動部に手や指を入れない
特に、モニターの開閉や角度調整の際にご注意ください。けがの原因となります。

本機の上に重いものを載せたり、乗ったりしない
落下させる、たたくなど、強い衝撃を与えない
故障や火災の原因となります。

閉じたモニターの上に物を置かない
液晶ディスプレイ部の破損や飲み物がこぼれることにより、発煙や発火、感電、故障の原因となります。

電池は正しく扱う
- ⊕と⊖は、正しく入れる。
- 使いきった電池は、すぐに交換する。
- リモコンを長時間使用しないときは、電池を取り出しておく。
- 電池の保管時は、⊕・⊖端子をテープなどで絶縁する。
- 電池を廃棄するときは、各自治体の指示(地域の条例など)に従ってください。

- 指定以外の電池は、使用しない。
- 充電、分解、変形、加熱したり、火や水の中に入れない。
- 金属物と接触させない。
- 著しく温度が高くなるところ(直射日光が当たる、ヒーターの近く、窓を閉め切った車内、車のトランクの中など)に、電池や電池の入ったリモコンを放置しない。

電池の破裂や液もれによる、火災やけが、周囲汚損の原因となります。

異常発生時やお問い合わせは

まず、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」にご相談ください。
- お客様による修理は、絶対におやめください。

使用上のお願い

エンジンをかけてご使用ください

- エンジンを止めて、長時間使用すると、バッテリーが消耗します。なお、アイドリングが禁止の地域もありますので、地域の条例に従ってください。

他の機器と接続する場合は

- 接続する機器の説明書もよくお読みになり、正しく配線してください。

携帯電話を使用する場合は

- 電話の位置や向きにより、雑音が出ることがあります。その場合は、本機から離してください。

液晶ディスプレイについて

- 先端が固いもの(ボールペン、ピン、爪の先など)は使わず、必ず指で触れて操作してください。また指でたたいたり、強く押さないでください。傷、破損、誤動作の原因となります。
- 液晶の保護シートを使用する場合は、必ず別売の低反射シート(CA-ZND060D)をご使用のうえ、液晶の表示部分に合わせて貼ってください。市販の保護シートを使用すると、視認性や操作性が損なわれる場合があります。
- 表面の汚れなどは、市販のクリーニングクロスを使い、指の腹で軽く拭いてください。
- 本機を使用しないとき、車から離れるときは、直射日光があたらないようにモニターを閉じてください。
- 低温になると、映像が出ない、映像が出るのが遅い、動きに違和感がある、画質が劣化したりすることがあります。
  (使用可能温度:0 ℃～40 ℃)
- 冷暖房を入れた直後など、水蒸気で画面がくもったり、露(水滴)で、正しく動作しないことがあります。約1時間放置してからご使用ください。
- 液晶ディスプレイの画素は、99.99%の精度で管理されていますが、0.01%以下で画素欠けするものがあります。
  そのため、黒い点が現れたり、赤・緑・青の点が常時点灯する場合がありますが、故障ではありません。

免責事項について

- 火災や地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、異常な条件下での使用により故障および損害が生じた場合、原則として有料での修理とさせていただきます。
- 本機の使用や使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など)に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本機を業務用のバスやトラック、タクシー、商用車などに使用した場合の保証はできません。
- プライバシー保護のため、本機に登録した個人情報(登録ポイントの位置や電話番号など)は、お客様の責任において取り扱いや管理を行ってください。当社は一切の責任を負いかねます。
- 放送メールなどの地上デジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。万一、本機の不具合により、これらの情報が消失した場合、復元できません。また、その内容の補償はできません。
- **次の場合、補償はできません。**
  - **・誤使用や、静電気などの電気的なノイズを受けたことにより本機が正常に動作しなくなった場合**
  - **・誤使用や、静電気などの電気的なノイズを受けたとき、または故障・修理のときなどに本機に登録されていた情報が変化・消失した場合**

大切な情報(登録ポイントなど)は、万一に備えてメモなどをとっておくことをおすすめします。

著作権などについて

- 著作物を無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。
- 本製品はコピー防止技術を採用しており、ロヴィ社が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されております。分解したり、改造することも禁じられております。
- あなたがビデオデッキなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- **本機は許諾契約に基づき当社が使用許諾を受けた第三者のソフトウェアを含んでおり、本機からのソフトウェアの取り出し、複製、リバースエンジニアリング、その他の許諾されていない当該ソフトウェアの使用は固く禁じられています。また、当該ソフトウェアを更新する目的で配布されるプログラム、データについても同様の扱いとなります。**

地上デジタル放送の受信について

- 受信状態が悪くなると、映像のブロックノイズや音声の途切れ、静止画面や黒画面となり音声が出なくなることがあります。
- 家庭用に比べて受信エリアは狭くなり、また、車の場所や方向、速度などにより受信状態も変化します。
- 本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた携帯電話などを近づけると、映像や音声などに不具合が生じる場合があります。本機から離してご使用ください。
- 著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを介してモニター出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴する場合は本製品とモニターを直接接続してお楽しみください。
- 国外で有料放送サービスを享受することは、禁止されています。
- 本機の仕様は、ARIB(電波産業会)規格に基づいています。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。
- 本機には、録画できません。

miniB-CASカードの取り扱いについて

- 使用許諾契約約款をよくお読みのうえ、カードを正しく挿入し、次のことをお守りください。
  - ・折り曲げたり、変形させない
  - ・重いものを置いたり踏みつけたりしない
  - ・水をかけたり、ぬれた手で触らない
  - ・IC(集積回路)部には手を触れない
  - ・分解加工はしない
  - ・高温になるところにカードを放置しない(ダッシュボードの上など)

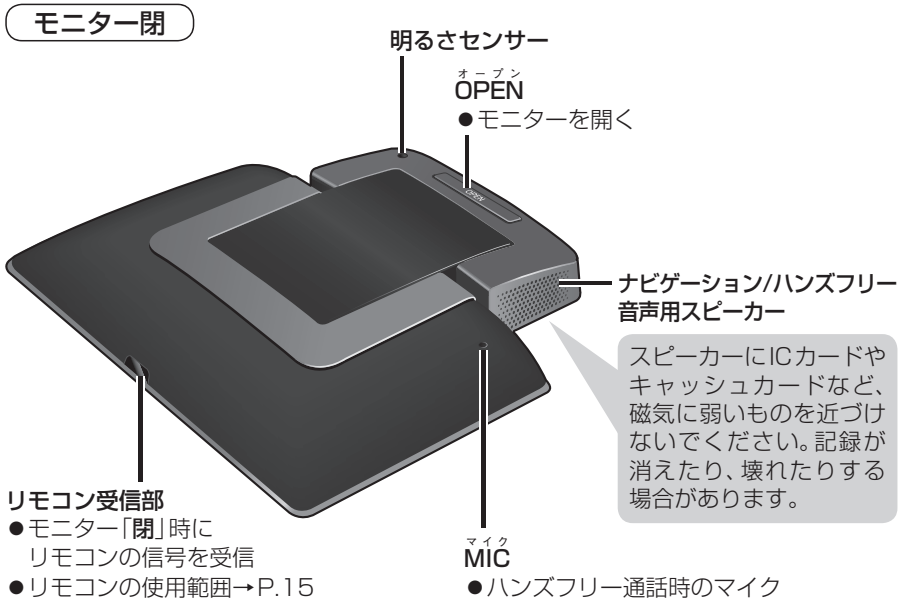
B-CASカードについてのお問い合わせは

(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ　カスタマーセンター
TEL 0570-000-250

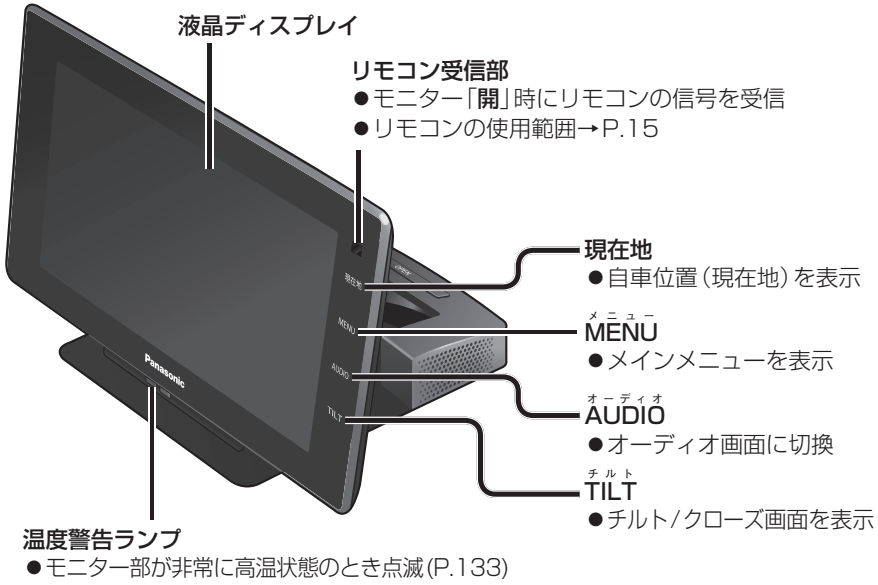
各部のなまえとはたらき

オンダッシュモニター

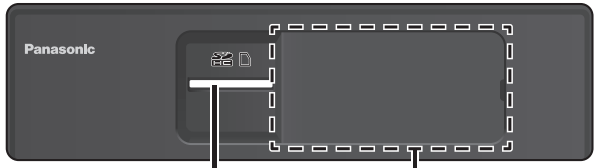
モニター閉



モニター開



ナビゲーションユニット

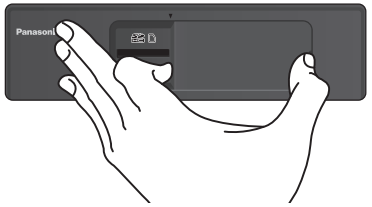


SDメモリーカード挿入口
●市販のSDメモリーカードを挿入する(P.17、18)

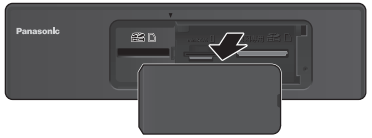
パネルを取り外す

1 パネルをスライドさせる

カチッと
音がするまで左へ



2 パネルを取り外す



パネルを取り付ける

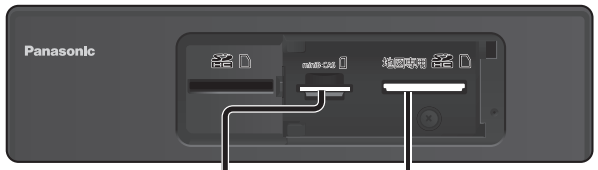
1 パネルの左端をナビゲーションユニットの▼部に合わせる

このラインで合わせる

2 パネルをスライドさせる

カチッと
音がするまで右へ

■ パネルを取り外すと

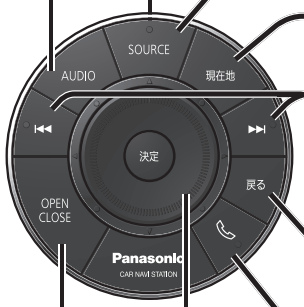


miniB-CASカード挿入口
●カードの出し入れ→P.16

地図SDHCメモリーカード挿入口
●お買い上げ時に、地図SDHCメモリーカード挿入済み。
●バージョンアップなど、必要なとき以外は取り出さないでください。
●カードの出し入れ→P.18

リモコン（オーディオ操作用）

主にオーディオ操作に便利なリモコンです。
- リモコン操作一覧 →P.145
- ［　　］は、オーディオの種類を表しています。



AUDIO※1
- オーディオ画面に切り換える

iPod
- iPodビデオ再生画面と全画面を切り換える

デジタルTV　SD-Video　VTR
- 状態表示画面と全画面を切り換える

送信部（側面）

OPEN CLOSE
- モニターを開閉する

マルチジョグ※1、**決定**※1
- 地図をスクロールする
- ハイウェイマップの右画面をスクロールする
- ※4 縮尺を切り換える　・右回り：広域　・左回り：詳細
- 地点を登録する
- ハイウェイマップで、選んだSA・PAの施設情報を表示する

iPod　USB-Audio
- **再生画面**：選曲画面を表示する
- **リスト画面**：選んだ項目に決定する
- ※4 **再生画面**：再生中リストを表示する
- **リスト画面**：項目を送る/戻す
- リストの項目を送る/戻す

iPod
- 選曲方法のタブを切り換える

SOURCE
- オーディオの種類を切り換える
  押すごとに、下記のように切り換わります。

デジタルTV → iPod/USB-Audio※2 → Bluetooth® Audio → SD-Video※3 → VTR → デジタルTV

現在地※1
- 自車位置（現在地）を表示する

⏮ ⏭（頭出し、早送り/早戻し、選局）

Bluetooth® Audio　iPod　USB-Audio　SD-Video
- 頭出し
- 早送り/早戻し［押し続ける］

デジタルTV
- 選局

戻る※1

iPod　USB-Audio
- 一つ前の画面に戻す

（発話）

ハンズフリー

着信中
- 電話に出る
- 電話に出ない（着信拒否）［1秒以上押す］

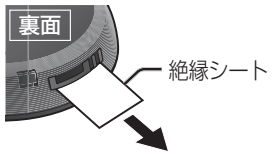
通話中
- 割り込み着信の電話に出る
- 通話の相手を切り換える
- 電話を切る［1秒以上押す］

※1 モニターが開いているときのみ
※2 iPod/USBメモリー接続時のみ
※3 SDメモリーカード挿入時のみ
※4 押し込まないように、かるく回してください。押した状態になると、違う動作をします。

本機では、別売のリモコン（CY-RM010D）は使用できません。

初めてリモコンをご使用になるときは

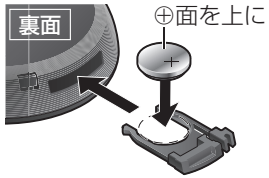
リモコン裏面の絶縁シートを、ゆっくりと引き抜く



電池の交換のしかた

電池ケースを取り出す

電池をのせて、電池ケースを入れる



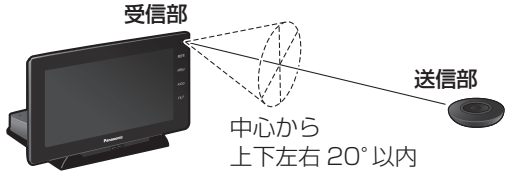
- 電池ケースは奥まで差し込んでください。

■ 電池について

- **使用電池**
  コイン形リチウム電池（CR2032）1個
- **電池寿命**
  通常の使用状態（常温時）で約6カ月

リモコンの使用範囲

下記の範囲内でご使用ください。（角度はおおよその数値です。）

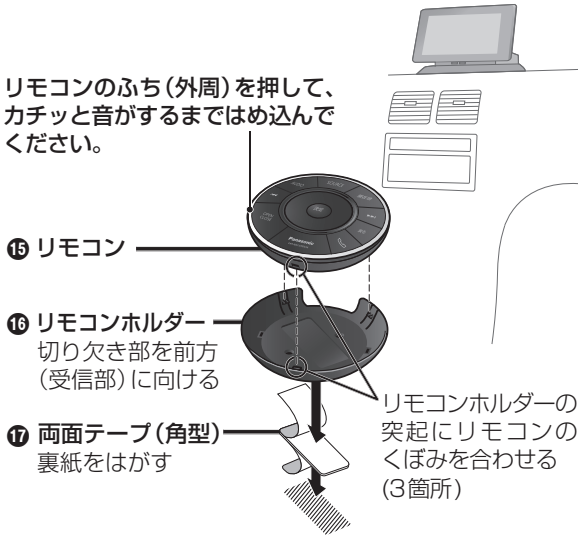


お願い
- 受信部とリモコンの間に障害物を置かないでください。
- 受信部と送信部のほこりは、取り除いてください。

お知らせ
- モニター「閉」時のリモコン受信部の使用範囲も、モニター「開」時のリモコン受信部と同じです。

リモコンホルダーの取り付け

リモコンを使用しないときは、運転の妨げにならないように、リモコンホルダーで固定してください。



お知らせ
- 直射日光のあたるダッシュボードの上などには取り付けないでください。高温により変形することがあります。
- リモコンに水などの液体がかからないよう、ご注意ください。

miniB-CASカードについて

地上デジタル放送は、放送番組の著作権保護のため、コピー制御信号を加えて放送されています。その信号を有効に機能させるためにB-CASカードが必要です。

- **付属のminiB-CASカードの説明書および「使用許諾契約約款」をよくお読みください。**
- **「miniB-CASカードの取り扱いについて」もご覧ください。**(P.11)
- **地上デジタル放送を視聴するには、付属のminiB-CASカードを本機に挿入してください。**
- miniB-CASカード裏面のカードID(B-CASカード番号)は、お問い合わせの際に必要な場合がありますので、メモしておいてください。(P.97「B-CASカード」でも確認できます)

miniB-CASカードを出し入れする

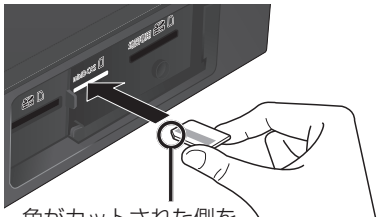
準 備

- 車のエンジンを切って(ACCをOFFにして)ください。

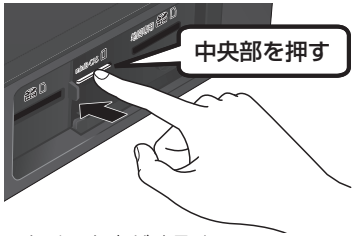
1 **パネルを取り外す** (P.13)

2 **miniB-CASカードを挿入する**

- 裏面の金色端子部に触れないよう、カードの側面を持ってください。

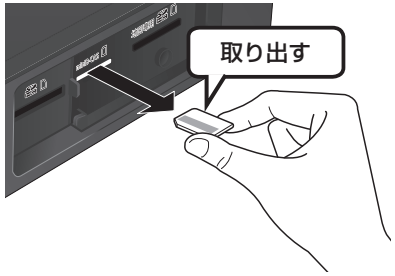


角がカットされた側を左に(金色端子面が下)



カチッと音がするまで差し込む

取り出すときは

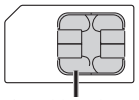


3 **パネルを取り付ける** (P.13)

お願い

- 裏面の金色端子部に触れたり、汚したりしないでください。
- miniB-CASカードにはIC(集積回路)が組み込まれています。
  - ・画面にメッセージが表示されたとき以外は、電源が入った状態で抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。
  - ・電源が入った状態で抜き差ししたときは、3秒以上たってから、「B-CASカードテスト」を行ってください。(P.97)

mini-B-CASカード(裏面)



金色端子部

SDメモリーカードについて

■**本機では、SDメモリーカードを使用して下記のことができます。**
- 当社サイト「パナソニック ナビcafe」の「おでかけ旅ガイド」からダウンロードした、おでかけスポット・おでかけプランの利用→P.55
- ウェブサイトGoogleマップ™からダウンロードした地点の登録→P.81
- 当社製HDDレコーダーなどで録画した動画(SDビデオ)の再生→P.98

■**使用できるSDメモリーカード**
- **本書では特にことわりのない限り、下記のメモリーカードを「SDメモリーカード」と総称して表記しています。**
- **本機はSD規格に準拠した下記のSDメモリーカードに対応しています。下記以外のSDメモリーカードは使用できません。**

カードの種類	
SDHCメモリーカード(32 GB以下)	SDメモリーカード(2 GB以下)
●microSDHCメモリーカードも使用できます。 ●SDHCロゴのある(SD規格準拠)カードのみ使用できます。 ●対応した機器でのみ使用できます。	●miniSD/microSDメモリーカードも使用できます。

お知らせ

- 無線LAN内蔵のSDメモリーカードは使用できません。

SDメモリーカードの取り扱い

- **SDメモリーカードでデータを読み込んでいるときに、SDメモリーカードを取り出したり、電源を切ったりしないでください。**
- 長時間使用すると、SDメモリーカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
- SDメモリーカードが不良品の場合、正常に動作しない場合があります。
- データ消滅による損害については、当社は一切の責任を負いかねます。

次のことをお守りください。

- 本機から取り出したら、必ずケースに収納する
- 裏面の端子部に手や金属を触れたり、汚したりしない
- 貼られているラベルをはがさない
- シールやラベルを重ねて貼り付けない
- 強い衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどしない

お願い

- miniSD/microSDメモリーカードを使用する場合は、必ずカードに付属の専用アダプターを装着してください。取り出すときも、必ずアダプターごと取り出してください。

SDメモリーカードについて

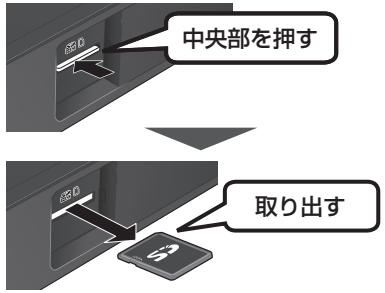
SDメモリーカードを出し入れする

- SDメモリーカードを挿入する前に、他のカードが入っていないか確認してください。
- SDメモリーカードが正常に動作しないときは、再度カードを抜き差ししてください。

奥までまっすぐに挿入する

カチッと音がするまで差し込む

取り出すときは



地図SDHCメモリーカード(付属品)について

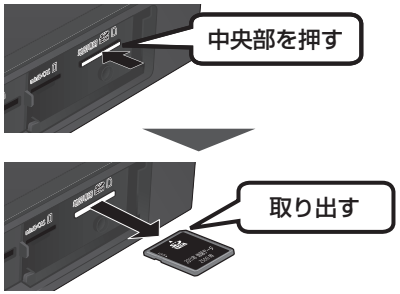
- 付属の地図SDHCメモリーカードは本機専用です。
- お買い上げ時に、ナビゲーションユニットに挿入されています。

- 本機を使用するときは、地図SDHCメモリーカードが必要です。
  地図のバージョンアップなど、必要なとき以外は取り出さないでください。
- 他の機器に挿入しても、使用できません。
- 地図SDHCメモリーカードをSDメモリーカード挿入口に挿入しても使用できません。
- データを他のSDメモリーカードにコピーしても使用できません。
- データを、解析・変更・消去・フォーマットしないでください。
  本機が正常に動作しなくなります。

取り出すときは

1 パネルを取り外す (P.13)

2



挿入するときは

1 奥までまっすぐに挿入する

カチッと音がするまで差し込む

2 パネルを取り付ける (P.13)

準備する(確認・設定)

電源を入れる

1 車のエンジンをかける
(ACCをONにする)

- 本機の電源が入ります。
- 自動的にモニターが開き、本体ボタンのイルミネーションが点灯します。
- モニターの自動開閉を「しない」に設定している場合は、OPENを押してください。(P.24)
- パスワード認証画面が表示されたら→P.29

2 警告画面の注意事項を確認して、確認を選ぶ

- 現在地画面(自車位置)が表示されます。
- オーディオ画面が表示されたときは、現在地を押すとナビゲーション画面(現在地)に切り換わります。
- 約10秒間何も操作しないと、警告画面は消去されます。

お願い

- 現在地画面が表示されるまで、車を発進させないでください。
  (システムの起動準備中のため)

電源を切るには

車のエンジンを切る
(ACCをOFFにする)

- 本機の電源が切れ、自動的にモニターが閉まります。

お知らせ

- モニターを自動開閉する/しないの設定ができます。(P.24)
- イルミネーション色を変更できます。(P.22)

自車位置を確認する

初めて本機を起動したときは、JR東京駅周辺の地図が現在地として表示されます。

- 地図の見かた→P.36

見晴らしの良い道路をしばらく走行し、GPS衛星からの信号を受信すると…

自車位置付近の地図が表示されます。
(現在地画面)

- GPSマーク(GPS)の点灯を確認してください。
- 時計が表示されます。
- 時計表示する/しないの設定→P.130

お知らせ

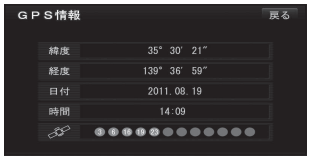
- GPSマークが表示されないときや、点滅が継続するときは、GPS情報から受信状態を確認してください。(P.20)

GPS情報を確認する

1 メインメニュー(P.27)から 情報 を選ぶ

2 GPS を選ぶ

3 GPS情報を確認する



- 緯 度：現在位置の緯度を表示
- 経 度：現在位置の経度を表示
- 日 付：現在の日付を表示
- 時 間：現在時刻を表示
- ：受信状態を表示
  (点灯の数が多いほど受信状態が良好)

自車位置を変更する

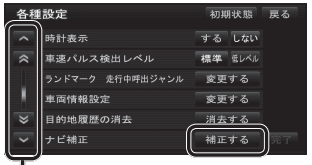
通常は、この操作は必要ありません。

1 メインメニュー(P.27)から 設定 を選ぶ

2 各種設定 を選ぶ

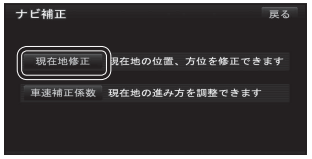
3 各種設定画面から その他 を選ぶ

4 ナビ補正の 補正する を選ぶ



リストをスクロール

5 現在地修正 を選ぶ



6 位置を調整し、セット を選ぶ

7 で自車マークを進行方向に合わせ、セット を選ぶ

車両信号情報を確認する

1 情報メニュー(P.27)から 車両情報 を選ぶ

2 車両信号情報を確認する(右記)

確認項目	内　容
リバース	シフトレバーをR(リバース)に入れると、ON表示に変わりますか？
サイドブレーキ	サイドブレーキを引くと、ON表示に変わりますか？
スモールランプ	車のスモールランプが点灯すると、ON表示に変わりますか？
スピード	自車の速度が表示されます。
ACC電圧	約12 V(11 V～16 V)ですか？
車速パルス	走行後、数字が変化していますか？ ●リセットすると「0」になります。
学習レベル	走行後、数字が変化していますか？ ●レベルは「4」が最大です。 ●リセットすると「0」になります。
ジャイロ角度補正	走行後、「補正完」になっていますか？ ●リセットすると「未補正」になります。
3Dセンサー補正	走行後、「補正完」になっていますか？ ●リセットすると「未補正」になります。

お知らせ

- 次のようなコースでは、補正処理に時間がかかり、学習内容に誤差が出ることがあります。
  ・渋滞・停車を頻繁に繰り返す　・右左折が多い　・GPS信号を受信しにくい
- 次の場合にも「車速パルス」「学習レベル」「ジャイロ角度補正」「3Dセンサー補正」をリセットしてください。
  ・別の車に本機を載せかえた　・タイヤを交換した　・タイヤをローテーションした
- 「車両信号が検出できません」と表示された場合は、車速信号中継コードの接続を確認してください。
- 車種によっては、速度をあげると自車マークが動かなくなることがありますが、補正処理を行っている間は故障ではありません。

拡張ユニット情報を確認する

1 情報メニュー(P.27)から 拡張ユニット を選ぶ

2 拡張ユニット情報を確認する(右記)

確認項目	内　容
ビーコンユニット	別売のVICSビーコンユニット(CY-TBX55D)を接続している場合、ON表示になっていますか？
iPod※1	市販のiPodを接続している場合、ON表示になっていますか？
USB-Audio※1	市販のUSBメモリーを接続している場合、ON表示になっていますか？

※1 同時には接続できません。

ダウンロードキー出力(P.127)
インターネットで本機のバージョンアップデータや年度更新地図データをダウンロードする際に使用します。

固有番号
万一、本機が盗難にあった場合の確認用番号です。

車両情報を設定する

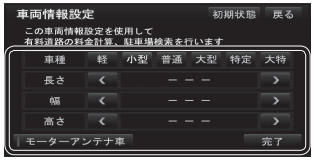
車両情報は、有料道路の料金計算や駐車場検索に利用されます。

1 設定メニュー(P.27)から 各種設定 を選ぶ

2 各種設定画面から その他 を選ぶ

3 車両情報設定の 変更する を選ぶ

4 車両情報(右記)を設定し、完了 を選ぶ



項　目	設　定
車種	● 軽 : 軽自動車 ● 小型 : 小型車両[お買い上げ時の設定] ● 普通 : 普通車両 ● 大型 : 大型車両 ● 特定 : 特定車両 ● 大特 : 大型特定車両
長さ	< > で設定する [お買い上げ時の設定：－－－(未設定)]
幅	
高さ	
モーターアンテナ	モーターアンテナ車 を選ぶごとに、ON/OFFが切り換わります。[お買い上げ時の設定：OFF] ■ **モーターアンテナ車の場合**※1 ONに設定する。(インジケーター**点灯**) ● **オーディオのON/OFFに連動して、アンテナが伸縮します。** ■ **モーターアンテナ車以外の場合** OFFに設定する。(インジケーター**消灯**)

※1 モーターアンテナ車で本機をお使いになる時の留意点

- オーディオをOFFにするとアンテナが収納されるため、VICS情報およびカーオーディオのラジオが受信できなくなります。
- モーターアンテナ車の設定をOFFにすると、アンテナが伸びたままになりますので、立体駐車場など天井の低い場所に入るときはご注意ください。

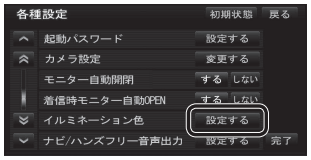
イルミネーション色を設定する

本体ボタンのイルミネーション色を変更できます。

1 設定メニュー(P.27)から 各種設定 を選ぶ

2 各種設定画面から その他 を選ぶ

3 イルミネーション色の 設定する を選ぶ



4 設定したい色を選び、完了 を選ぶ

[お買い上げ時の設定：1]

ナビゲーションの音量を調整する

ナビゲーション/ハンズフリー音声用スピーカー(P.12)から出力されるナビゲーションの音量を調整します。

1 設定メニュー(P.27)から ナビ案内音量設定 を選ぶ

2 ナビの音量を調整し、完了 を選ぶ

- 小 · · 中 · · 大
  音量小←→音量大
  [お買い上げ時の設定：中]
- 消音 : 音声案内なし
- 試聴 : 音量の確認
- 高速時の自動音量切換 :
  選ぶごとに、ON/OFFが切り換わります。
  [お買い上げ時の設定：ON]
  ・時速80 km以上で走行時に、音声案内を自動で1ステップ大きくします。
  (音量設定が 消音 のときは、音量は大きくなりません。)

ハンズフリーの受話音量を調整する

着信画面(P.116)/**通話中画面**(P.116)から 大 小 を選ぶ

例：
着信画面

- 大 : 大きくなる
- 小 : 小さくなる
- 調整範囲：1～14
  [お買い上げ時の設定：7]

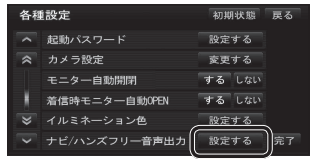
ナビゲーションやハンズフリーの音声をカーオーディオで聞く

ナビゲーションとハンズフリーの音声をAUDIO OUT端子から出力し、カーオーディオで聞くことができます。

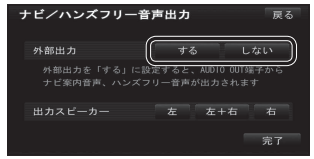
1 設定メニュー(P.27)から 各種設定 を選ぶ

2 各種設定画面から その他 を選ぶ

3 ナビ/ハンズフリー音声出力の 設定する を選ぶ

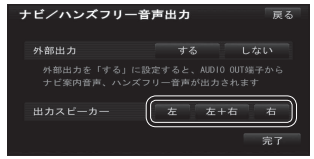


4 外部出力の する / しない を選ぶ



- す る :
  ナビゲーションとハンズフリーの音声をAUDIO OUT端子から出力する
- しない :
  ナビゲーションとハンズフリーの音声をAUDIO OUT端子から出力しない
  [お買い上げ時の設定]

5 ナビゲーションやハンズフリーの音声を出力するスピーカー(左 / 左+右 / 右)を選ぶ



- [お買い上げ時の設定：左+右]
- 出力スピーカーの設定は、外部出力(上記 手順**4**)を「する」に設定している場合のみ有効です。

6 完了 を選ぶ

7 カーオーディオ側の準備をする
→P.88

モニターを操作する

モニターを手動で閉じる

1 TILT を押す

2 チルト/クローズ画面で DISPLAY-CLOSE を選ぶ

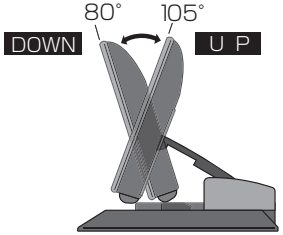
- モニターが閉じます。

モニターの角度を調整する（TILT）

1 TILT を押す

2 チルト/クローズ画面で角度を調整する

- 6段階で調整できます。



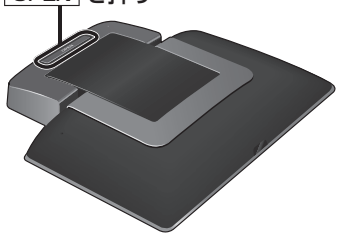
3 TILT を押す

お知らせ

- 次回モニターを立ち上げたとき、今回調整した角度で立ち上がります。
- 前後の位置や左右の角度調整はできません。
- より見やすくするには、画面の明るさを調整してください。(P.25)

モニターを手動で開く

1 OPEN を押す



- モニターが開きます。

モニターの自動開閉を設定する

エンジンをかける/切る(ACC ON/OFF)にモニターの開閉を連動する/しないを設定します。

1 設定メニュー(P.27)から 各種設定 を選ぶ

2 各種設定画面から その他 を選ぶ

3 モニター自動開閉の する / しない を選ぶ

- する：自動開閉する（連動する）［お買い上げ時の設定］
- しない：自動開閉しない(連動しない)

着信時モニター自動OPENを設定する

モニターが閉じている状態でハンズフリー着信を受けたときに、自動的にモニターをOPENする/しないを設定します。

1 設定メニュー(P.27)から 各種設定 を選ぶ

2 各種設定画面から その他 を選ぶ

3 着信時モニター自動OPENの する / しない を選ぶ

- する：自動OPENする［お買い上げ時の設定］
- しない：自動OPENしない

お知らせ

- 通話が終了しても、モニターは自動的には閉まりません。

お願い

- 周辺に物を置くなど、動きを妨げないでください。
- 手で動かすなど、無理な力を加えないでください。
- 可動部周辺に異物が挟まらないようにしてください。液晶が破損するおそれがあります。

画質を調整する

1 画質調整画面が表示されるまで、MENU を2秒以上押す

- カメラ画質を調整する場合は、カメラスケール表示の調整画面を表示させてください。(P.131)

2 画質を調整する

色あい※1
- 緑：緑みが強くなる
- 赤：赤みが強くなる

色の濃さ※1
- 濃：濃くなる
- 淡：薄くなる

コントラスト
- 強：明暗の差が大きくなる
- 弱：明暗の差が小さくなる

明るさ
- 明：明るくなる
- 暗：暗くなる
- 自動：周囲の明るさに合わせて自動で明るさが調整される

※1 ナビゲーション画面では調整できません。

3 調整完了 を選ぶ

自宅を登録する

初めて登録するときは

1 メインメニュー(P.27)から 自宅 を選ぶ

2 はい を選ぶ

3 自宅の場所を検索する

- 現在地周辺から登録：現在地周辺の地図から場所を検索する
- 住所から登録：「住所で探す」(P.53 手順**2**～**4**)と同じ方法で、場所を検索する

4 決定 を選ぶ

- カーソルの地点が、自宅として登録されます。

自宅を変更するときは

すでに自宅が登録されているときは、上記の手順では自宅登録できません。
下記の手順で変更してください。

1 自宅に設定したい地点を登録ポイントとして登録する(P.75)

2 登録ポイント修正画面を表示させる

→P.76「登録ポイントを修正する」手順**1**～**3**

3 自宅・お気に入り地点に種別変更 を選ぶ

4 種別変更画面から自宅の地点名を選び、はい を選ぶ

5 完了 を選ぶ

- 登録ポイントが自宅に設定されます。
- 今までの自宅は、通常の登録ポイントとして残ります。

お知らせ

- 現在の自宅を解除(P.77)してから再度上記手順で登録することもできます。

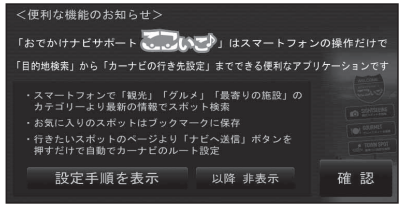
メニュー画面の操作

メインメニューを表示する

MENU を押す

- メインメニュー(P.27)が表示されます。
- お知らせ画面が表示されたら→下記

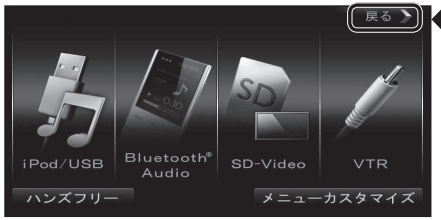
■ 便利な機能のお知らせ



- 設定手順を表示：
  「ここいこ♪」手順画面を表示
  →P.79 手順**2**へ
- 以降 非表示：
  以降、紹介画面を表示しない
- 確 認：
  メインメニュー(P.27)を表示

オーディオメニュー

オーディオショートカットに選ばれていない、その他のオーディオが表示されます。



- デジタルTV P.90
- SD-Video P.98
- iPod/USB：iPod..... P.100
  USB-Audio..... P.104
- Bluetooth® Audio..... P.106
- ハンズフリー..... P.118
- VTR..... P.126
- メニューカスタマイズ P.28

オーディオ画面の切換タッチキーからも、オーディオを切り換えることができます。

■ ひとつ前の画面に戻るには

画面上部の 戻る を選ぶ。

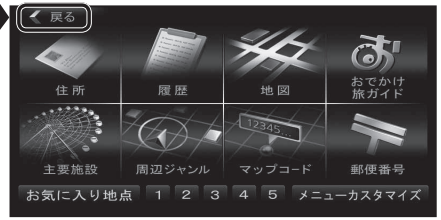
メインメニュー

オーディオショートカット　行き先ショートカット

AUDIO OFF (AUDIO ON)(P.89)　自宅へ帰る(P.57)　目的地消去(P.51)

行き先メニュー

行き先ショートカットに選ばれていない、その他の検索方法が表示されます。



- 名称..... P.52
- 登録ポイント..... P.52
- 電話番号 P.52
- 住所..... P.53
- 履歴..... P.53
- 地図..... P.53
- おでかけ旅ガイド..... P.54
- 主要施設 P.56
- 周辺ジャンル P.56
- マップコード P.57
- 郵便番号 P.57
- お気に入り地点..... P.57
- メニューカスタマイズ..... P.28

情報メニュー

- GPS P.20
- 車両情報..... P.21
- 拡張ユニット P.21
- 電話帳..... P.122
- ecoドライブ P.124
- ここいこ♪ P.79

設定メニュー

- 案内中止(案内再開) P.51
- VICS P.83
- 登録ポイント..... P.75
- SD地点読込..... P.81
- ナビ案内音量設定..... P.23
- 渋滞データバンク..... P.85
- BLUETOOTH設定.....P.110～115
- 各種設定..... P.128

メニュー画面の操作

行き先ショートカットの項目を変更する

1 行き先メニュー(P.27)から メニューカスタマイズ を選ぶ

2 現在ショートカットに選ばれている項目(黄色枠の項目)を選ぶ

- 項目が解除されます。

3 ショートカットに設定する項目を3つ選ぶ

- 同じ項目をもう一度選ぶと、その項目は解除されます。
- 初期設定 :行き先ショートカットがお買い上げ時の状態に戻る

4 完了 を選ぶ

- 行き先ショートカットが、選んだ項目に切り換わります。
- 選んだ順に、下記のように並びます。

オーディオショートカットの項目を変更する

1 オーディオメニュー(P.26)から メニューカスタマイズ を選ぶ

2 現在ショートカットに選ばれている項目(黄色枠の項目)を選ぶ

- 項目が解除されます。

3 ショートカットに設定する項目を1つ選ぶ

- もう一度選ぶと、解除されます。
- 初期設定 :オーディオショートカットがお買い上げ時の状態に戻る

4 完了 を選ぶ

- オーディオショートカットが、選んだ項目に切り換わります。

起動パスワードを設定する

万一盗難にあった場合でも、起動パスワードを設定していれば、盗難後の使用や個人情報の漏洩を防ぐことができます。

パスワードを忘れた場合、本機を使用できなくなります。
お近くの「サービスご相談窓口」にご相談ください。

- 文字入力のしかた→P.144
- 全角12文字(半角24文字)まで

設定する

- **未走行の場合は設定できません。**
- **パスワードは、忘れないようにメモしておいてください。**

1 設定メニュー(P.27)から 各種設定 を選ぶ

2 各種設定画面から その他 を選ぶ

3 起動パスワードの 設定する を選ぶ

4 起動パスワード画面から 設定 を選ぶ

5 (すでに起動パスワードが設定されている場合のみ)

1 はい を選ぶ

2 現在のパスワードを入力し、完了 を選ぶ

6 パスワードを設定する

マルチワードで設定する場合

ヒントおよびパスワードの両方を自由に設定できます。

1 マルチワードで設定 を選ぶ

2 ヒントを入力し、完了 を選ぶ

3 パスワードを入力し、完了 を選ぶ

固定文より設定する場合

固定文からヒントを選び、パスワードを自由に設定できます。

1 固定文より設定 を選ぶ

2 リストからヒントを選ぶ

3 パスワードを入力し、完了 を選ぶ

7 パスワードのヒントとパスワードを確認し、完了 を選ぶ

解除する

他人に譲渡する場合などは、起動パスワードの設定を解除してください。

1 起動パスワード画面(左記)から 解除 を選ぶ

2 はい を選ぶ

3 パスワードを入力し、完了 を選ぶ

本機を起動時にパスワード認証画面が表示されたら

バッテリー交換時など、バッテリーコードが外された後に本機を起動した場合のみ、パスワード認証画面(下記)が表示されます。パスワードを入力してください。

1 パスワード認証画面でヒントを確認する

固有番号
万一、本機が盗難にあった場合の確認用番号です。

2 パスワードを入力する

3 完了 を選ぶ

4 確認 を選ぶ

- ロックが解除され、本機が再起動します。

■起動パスワードメモ
下記のメモ欄をコピーし、起動パスワードをメモして大切に保管してください。

パスワード